

【さいたま市史 民俗編Ⅱ ～季節の祭り行事と民俗芸能～】

発刊にあたって

はじめに

凡例

目次

第一章 村の祭り―季節ごとの祭り行事―

第一節 概説

第二節 正月の祭り行事

一 門付け

(一) 概観

(二) 行事の実際

二 駒形神社の喰い初め

(一) 概観

(二) 行事の実際

三 与野七福神めぐり

(一) 概観

(二) 行事の実際

四 だるま市

(一) 概観

(二) 行事の実際

第三節 春から夏の祭り行事

一 節分

(一) 概観

(二) 行事の実際

二 初午・オビシャ

(一) 概観

(二) 行事の実際

三 平方のオシッサマ

(一) 概観

(二) 行事の実際

四 花祭り

(一) 概観

(二) 行事の実際

五 春祈禱・夏祈禱・村祈禱

- (一) 概観
- (二) 行事の実際

六 初山

- (一) 概観
- (二) 行事の実際
- (三) 報告書にみる初山行事

七 天王様

- (一) 概観
- (二) 市内各地の天王様

八 大山灯籠

- (一) 概観
- (二) 行事の実際

九 夏越し・名越祭・大祓式

- (一) 概観
- (二) 行事の実際

一〇 神社の春から夏の行事

- (一) 概観
- (二) 行事の実際

一一 寺院・堂庵の春の行事

- (一) 概観
- (二) 行事の実際

第四節 七夕・盆の祭り行事

一 七夕まつり

- (一) 概観
- (二) 行事の実際

二 盆踊り

- (一) 概観
- (二) 行事の実際

三 施餓鬼

- (一) 概観
- (二) 行事の実際

四 地藏盆

- (一) 概観
- (二) 行事の実際

第五節 秋から冬の祭り行事

- 一 十五夜祭
 - (一) 概観
 - (二) 行事の実際
- 二 クンチ
 - (一) 概観
 - (二) 行事の実際
- 三 オヒマチ
 - (一) 概観
 - (二) 行事の実際
- 四 十日市
 - (一) 概観
 - (二) 行事の実際
- 五 十二日まち
 - (一) 概観
 - (二) 行事の実際
- 六 火渡り行事
 - (一) 概観
 - (二) 行事の実際

第二章 家の祭り－年中行事－

第一節 概説

- 一 年中行事とは
- 二 正月行事の概観
- 三 春から夏の行事の概観
- 四 七夕と盆行事の概観
- 五 秋から冬の行事の概観

第二節 年中行事暦とその変化

- 一 桜区道場島崎家の年中行事暦
- 二 年中行事の変化
 - (一) 比較的よく行われている年中行事
 - (二) 一部の家で行われている年中行事
 - (三) ほとんど行われなくなった年中行事
- 三 記述にあたって

第三節 正月行事

- 一 正月の準備
 - (一) 煤払い

- (二) 餅搗き
- (三) オソナエ
- (四) 注連縄作りとガサ商い
- (五) 松飾り・門松
- (六) 大晦日
- (七) カマジメとミソカッパライ
- (八) オニタマ・オンタマ

二 大正月

- (一) 年男
- (二) 歳神様
- (三) 正月の供え物と神の膳と椀
- (四) 餅なし正月
- (五) 俵神様
- (六) 七草粥
- (七) 鍬入れ
- (八) 蔵開き・オソナエクズシ

三 小正月

- (一) 繭玉団子
- (二) ケズリバナ（削り花）
- (三) 小豆粥とカユカキボウ
- (四) 成木責め

四 正月の恵比寿講

第四節 春から夏の行事

- 一 節分
- 二 初午
- 三 三月の節供
- 四 春の彼岸
- 五 五月の節供
- 六 サナブリ

第五節 七夕と盆行事

- 一 七夕
- 二 盆行事
- 三 盆行事の実際
 - (一) 西区島根のA家
 - (二) 西区塚本のE家
 - (三) 見沼区丸ヶ崎のI家
 - (四) 見沼区東大宮のJ家

(五) 中央区円阿弥のM家

(六) 南区松本のR家

第六節 秋から冬の行事

- 一 十五夜
- 二 オヒマチ
- 三 十日夜
- 四 神無月の荒神様
- 五 秋の恵比寿講
- 六 冬至

第七節 日記にみる年中行事

- 一 井原和一日記
 - (一) 井原和一とは
 - (二) 年中行事の特徴
- 二 年中行事内容

第三章 都市祭礼

第一節 概説

第二節 各地の夏祭り

- 一 大宮夏まつり
 - (一) 祭りの歴史
 - (二) 氷川神社例祭の町内渡御
 - (三) 中山道まつり
 - (四) 西口夏まつり・スパークカーニバル
- 二 浦和まつり
 - (一) 祭りの歴史
 - (二) 旧中山道沿いの町内の祭り
 - (三) 浦和まつり
- 三 与野夏祭り
 - (一) 与野の神輿
 - (二) 祭りの実際
- 四 人形のまち岩槻まつり
 - (一) 久伊豆明神例大祭と八雲神社の例祭
 - (二) 人形のまち岩槻まつり

第四章 民俗芸能

第一節 概説

第二節 獅子舞

- 一 獅子舞とは
- 二 秋葉ささら獅子舞
 - (一) 由来と歴史
 - (二) 期日と奉納場所
 - (三) 組織と役割
 - (四) 祭りと芸能の構成
- 三 南部領辻の獅子舞
 - (一) 由来と歴史
 - (二) 期日と奉納場所
 - (三) 組織と役割
 - (四) 祭りと芸能の構成
- 四 田島の獅子舞
 - (一) 由来と歴史
 - (二) 期日と奉納場所
 - (三) 組織と役割
 - (四) 祭りと芸能の構成
- 五 深作ささら獅子舞
 - (一) 由来と歴史
 - (二) 期日と奉納場所
 - (三) 組織と役割
 - (四) 祭りと芸能の構成
 - (五) 稽古と隠居への道
- 六 各地の獅子舞
 - (一) 今羽ささら獅子舞
 - (二) 奈良瀬戸の獅子舞
 - (三) 白幡の獅子舞

第三節 神楽

- 一 本市における神楽
- 二 武蔵一宮氷川神社と神楽
- 三 上村社中の神楽
- 四 島村社中の神楽
- 五 岡田民五郎社中の神楽
- 六 祭り囃子の囃子連で行う神楽

第四節 祭り囃子

- 一 本市の祭り囃子
- 二 流派と系統
- 三 楽器構成の基本
- 四 各地の祭り囃子の実相
 - (一) 清河寺の祭り囃子
 - (二) 二ツ宮の祭り囃子
 - (三) 宝来の祭り囃子
 - (四) 本郷町の祭り囃子
 - (五) 加茂宮の祭り囃子
 - (六) 神田の祭りばやし
 - (七) 宿の祭ばやし
 - (八) 鹿手袋の祭ばやし
 - (九) 駒形の祭ばやし
 - (一〇) 大久保領家の祭り囃子

第五節 木遣と見沼通船舟歌

- 一 木遣
 - (一) 概観
 - (二) 鳶職と木遣
 - (三) 棟上げと棟梁送りの木遣
 - (四) 大宮鳶職組合
 - (五) 浦和木遣保存会
 - (六) 纏振りとはしご乗り
- 二 見沼通船舟歌
 - (一) 概観
 - (二) 見沼通船舟歌の成り立ち
 - (三) 船頭の舟歌
 - (四) 見沼通船舟歌保存会

第六節 万作踊りと餅搗き踊り

- 一 「万作」といわれる民俗芸能
- 二 円阿弥の万作踊り
- 三 「大久保領家の民謡と踊」の中の万作踊り
- 四 西区と北区の万作
- 五 餅搗き踊り
 - (一) 日進餅つき踊り
 - (二) 指扇の餅搗き踊り

第七節 相撲

- 一 概観
- 二 笹久保の古式土俵入り
 - (一) 由来・変遷
 - (二) 組織・諸役
 - (三) 練習・衣装
 - (四) 祭りの過程
 - (五) 土俵入りの所作
- 三 釣上の古式土俵入り
 - (一) 由来・変遷
 - (二) 組織・諸役
 - (三) 練習・衣装
 - (四) 祭りの過程
 - (五) 土俵入りの所作
- 四 各地の相撲
 - (一) 氷川女體神社の相撲神事
 - (二) 武蔵一宮氷川神社の相撲
 - (三) そのほかの相撲

執筆者一覧

協力者および協力機関一覧

市史編さん関係者名簿

あとがき